

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	スパシウム京都就労支援センターししん
住 所	京都市下京区四条大宮東入立中町 5 0 2
電話番号	0 7 5 - 8 1 1 - 8 0 5 6

事業所番号	2610481133
管理者名	佐久間 雅美
対象年度	令和 3 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ol style="list-style-type: none">活動場所:就労支援センターししん及びコミュニティ「雅」活動日程:令和3年11月1日~令和4年3月31日活動概要:高齢化が進む中京区内、旧来の住宅地内に所在する地域コミュニティカフェのオープンに際し、ホームページ・広報ビラ制作、カルチャー教室・看板メニューの企画など、運営主体と協働し開店準備及び開店後の運営にの施設外就労として携わった。利用者数: A型2人、B型2人、職員2人	<p><活動の様子></p>  <p>職員山田が中心となり、A型・B型利用者によるコミュニティカフェオープンプロジェクトチームを結成した。令和3年11月〇日、第1回会議を皮切りに、毎週末の定例会議を招集し、看板メニュー、店名ロゴのデザイン、集客イベントなど意見を出し合った。令和4年、1月26日、プロジェクトチームによる多くの起案が採用され無事オープンにこぎつけた。</p> <p>プロジェクトチーム会議の様子</p>  <p>オープン後も女性利用者による看板メニューの改良は試行錯誤を繰り返す。コストを抑えつつ顧客が満足する味を追求する。商売の厳しさを習得する実践体験で利用者のスキルアップは目を見張るものがある。</p> <p>試作品づくりに取り組む女性利用者</p>  <p>健康志向にあわせ、ニンジンを使ったメニュー開発に取り組む。ニンジン臭さを除きつつ、一定の繊維感を残した爽やかなニンジン生ジュース、しっとり感とほんのりとしたニンジンの甘みを生かしたニンジンケーキが完成した。</p> <p>完成したニンジンジュースとニンジンケーキ</p>
<p><目的></p> <ol style="list-style-type: none">地域連携活動の狙い:コミュニティカフェのオープンに、準備段階から携わること、オープン後のスムーズな就労(施設外)につなげるとともに、地域に溶け込みやすい環境を整備し利用者の自立に役立てる。地域にとってのメリット:ホームページ制作など、現代の経済活動に必須の広報手段を安価で活用し集客を図ることができる。対象者にとってのメリット:地域における認知度、好感度アップさらには雇用確保につながる。	
<p><成果></p> <ol style="list-style-type: none">実施した結果及び得られた成果 店名のロゴ、ホームページ、宣伝ビラなど広報手段の制作に当たったが、連携先から「素晴らしい出来栄で大変満足している。オープン後も協力してほしい。」と高い評価を得ることができ、利用者的一般就労への自信につながった。課題点 商店街から離れた人通りの少ない住宅街に面しているなど、立地上の問題を克服するため、SNSその他の最新ツールの活用をさらに進めるとともに、ネット環境を持たない地域高齢者にうったえ掛けるアナログ的手段の構築や、興味を引くイベントの企画立案など認知度アップの施策を進める必要がある。	

連携先の企業等の意見または評価

<ol style="list-style-type: none">連携した結果に対する意見又は評価 ホームページ、看板、ビラ製作など、オープン前の準備段階から携わっていただき大変助かりました。細かく面倒な注文にも快く迅速に対応いただき、当方の思い描くイメージ以上の仕上がりに大変喜んでおります。コンピューター関連の技術面はもちろんのこと、色使いなど色彩面のセンスの良さにも感心しました。今後の連携強化に向けた課題 立地に恵まれないため、今後も集客に向けたメニュー開発、広報宣伝、コミュニティサロンとして住民参加型企画の実施など、積極的に取り組んでいく必要があります、シシンの利用者さんには大いに期待しております。一人でも多くの障害者の方に雇用の場を提供できるよう一緒に頑張りましょう。			
連携先企業名	コミュニティカフェ「雅」	担当者名	米倉